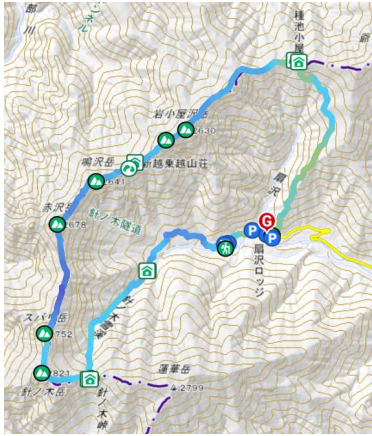


山名： 針ノ木岳 他 4 座サーキット (2,821m、長野県大町市)	
入山日：2025 年 9 月 20 日(土)～21 日(日) (1 泊 2 日) 帰宅日：9 月 21 日	
参加者：L：鈴木、SL 島崎、久保 男 2 名、女 1 名、計 3 名	
 種池山荘付近から岩小屋沢方面 新越山荘付近から針の木岳方面	
9/20 (土)	集合： 1：00 ラウンドワン上尾出発 車：久保
9/20 (土)	圏央道桶川加納 IC 乗車 上信越道筑北 IC 下車 5：00 扇沢橋脇三角 P に駐車 5：30 爺ヶ岳登山口発-6：45 ケルン-9：30 種池山荘-11：30 岩小屋沢岳- 12：10 新越山荘泊 行動：6h40m
9/21 (日)	3：30 起床身支度朝食-5：00 新越山荘発-5：35 鳴沢岳-6：30 赤沢岳-8：4 5 スバリ岳-9：40 針ノ木岳-10：40 針ノ木小屋-13：20 大沢小屋- 14：50 扇沢駅-15：10 三角 P 着 自宅 21：50 着 行動：10h10m
装備・食糧	共同装備：お助けロープ（鈴木）、ツェルト（鈴木 1 個）
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ストック、グローブ、飲料水、 帽子、サングラス、虫除薬、予備衣類、スパッツ、インナーシャツ、スパイク不要 個人食： 9/20 朝食昼食、9/21 昼食 プラス 行動食
特記事項	柏原新道を登り種池山荘から岩小屋沢、鳴沢、赤沢、スバリ、針ノ木の 5 座を縦走する。 9/20 新越山荘 1 泊夕食¥14,200 参考：朝弁当¥1,300（今回弁当使用無） 9/21 針ノ木雪渓立入不可。 【コース定数】 53 のぼり 2,296m くだり 2,298m 【天気】 雨、曇り
感想	・20 日 午後からの雨予報を懸念しながら、爺ヶ岳登山口を出発。種池山荘到着直前で岩小屋沢岳方面の山々が見える（上写真左）。種池山荘からは誰ともすれ違わなかった。天気がよければ、剣岳や立山を望みながらの縦走となるところだが、山頂付近は雲の中。宿泊先の前で明日登る予定の針の木岳方面見ながら（上写真右）鈴木さん提供のビールで乾杯した。小屋内では今週睡眠不足だった私は、即座に就寝し夕食前に 3 時間深い眠りについた。天気が不安定なせいか宿泊者は合計 6 人だった。小屋にいる間は外は大雨の時間が長かった。 ・21 日 小雨の中、予定通り 5 時に出発。残念ながら縦走中のご来光には出会えず、雲が下からわいてきて景色はなかなか見えない。時折、雲が切れて黒部湖が見渡せるが、写真を撮ろうと準備中に、すぐに雲で見えなくなってしまう。天気曇りのためか雷鳥には、合計 8 羽出会えた。縦走は心地よく天気が良ければ、より気持ちよいだろうと想像しながら進む。針の木岳まではすれ違う人は 3 人でとても静かだ。針の木小屋からはすれ違う人が増えて急登をあがってくる人が多い。針の木峠以降のくだりは長かった。昨日の大雨の影響が渡渉がとても多かった。天気にはあまり恵まれなかったが、縦走中は気持ちよく、次回は天気が良くて、雪渓があるときにぜひまた来たいと思った。  オヤマリンドウ 8 羽目の雷鳥